

◆◇ 共同プレスリリース ◇◇

東洋大学附属図書館所蔵の古典籍

国書データベースで画像公開開始

哲学堂文庫・百人一首コレクション・古典文庫を順次公開予定

哲学堂文庫概要と公開資料

哲学堂は、明治20年に東洋大学創立者である井上円了博士が創設した哲学館（東洋大学の前身）が発展して、明治37年に哲学館大学と改称、その開設の記念として建築されました。大正5年には哲学堂図書館が公開されました。

所蔵図書は、円了が私財を投じて購入した数万の蔵書中、明治維新前の著作である和漢古書2万冊余りでした。昭和19年、哲学堂は円了の遺言「哲学堂は国家社会の恩に報ずる為に経営せるものなれば井上家の私有とせざる事」に従って東京都に寄付されました。その後、昭和50年に旧蔵書は東京都より東洋大学へ21,560冊が寄贈返還され、哲学堂文庫となりました。

国文学研究資料館は、東洋大学附属図書館の古典籍コレクションを今後引き続き国書データベースで公開していきます。

▶ 『大日本校訂大蔵経』



弘教書院 1881-1885年 T7168~T7253

大蔵経は一切経とも言い、漢文に訳された仏教聖典の総称。『大日本校訂大蔵経』は朝鮮で作られた高麗版に基づき、さらに中国・日本の典籍を増補して1916部8534巻とし、40帙418冊に収めた。
(出典：デジタル版『日本大百科全書(ニッポニカ)』)

哲学堂文庫には416冊が納められており、今回全冊を撮影・公開。

URL:

<https://doi.org/10.20730/100449047>

(華嚴部-天巻)

本件に関するお問い合わせ先



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

国文学研究資料館

国文学研究資料館
古典籍共同研究事業センター事務室 管理係
(令和6年4月～ 総務課プロジェクト総括係)
E-mail: cijinfo@nijl.ac.jp
TEL: 050-5533-2988
FAX: 042-526-8883
<https://www.nijl.ac.jp/pages/cijproject/>



東洋大学附属図書館
E-mail: mletsuran@toyo.jp
TEL: 03-3945-7318

<https://www.toyo.ac.jp/library/top/>

◆◇ 共同プレスリリース ◇◇

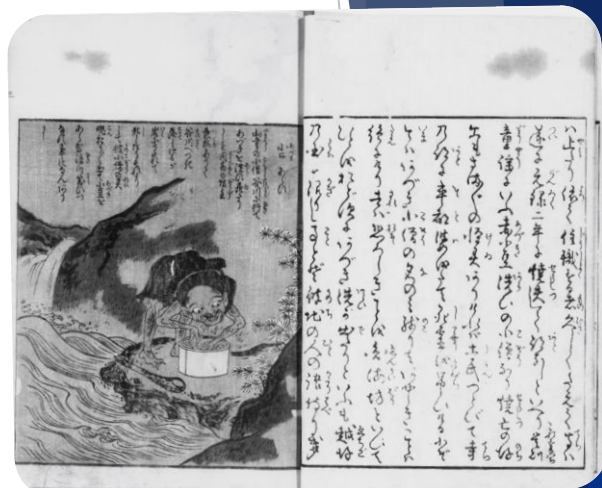
哲学堂文庫概要と公開資料（続き）

▶ 『絵本百物語』（えほんひゃくものがたり）
別名『桃山人夜話』

第一白蔵主から第四十四舞首まで44の本朝種の化け物についての説話的解説と半丁分の当該化け物の彩色画を載せる江戸末期を代表する怪異絵本。右図は可哀想な妖怪「小豆洗い」。山寺の小僧が川で小豆を洗っていたところ、同僚に突き落とされて亡くなり、それ以来この小僧の靈魂が折々現れ小豆を洗う、と詞書きがある。

桃山人著 竹原春泉画
5冊 金花堂板 江戸時代末期刊
わ4左35 T2080

※マイクロフィルムからのコンバートのため画像は白黒



URL:

<https://doi.org/10.20730/100453614>

▶ 『山海経』（せんがいきょう）



中国古代の地理書。

中国の植物・動物などの物産・風俗・空想上の怪獣・神などが幅広く記録され、中国の神話が記されていると考えられている。江戸時代初期に和刻本の出版が盛んとなった。

左図には人面で身は寅の形状をした怪獣が描かれている。

4冊 江戸時代前期刊 ヘ1中23 T0891

URL:

<https://doi.org/10.20730/100453119>

※マイクロフィルムからのコンバートのため画像は白黒

本件に関するお問い合わせ先



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

国文学研究資料館

国文学研究資料館
古典籍共同研究事業センター事務室 管理係
E-mail: cijinfo@nijl.ac.jp
TEL: 050-5533-2988
FAX: 042-526-8883

<https://www.nijl.ac.jp/pages/cijproject/>



東洋大学
TOYO UNIVERSITY

東洋大学附属図書館
E-mail: mletsuran@toyo.jp
TEL: 03-3945-7318

<https://www.toyo.ac.jp/library/top/>

◆◆ 共同プレスリリース ◆◆

百人一首コレクション概要と公開資料

百人一首コレクションは、中世より近代に至るまでの写本・刊本のコレクションです。百人一首本文のほか、注釈書・絵入板本・異種百人一首・もじり百人一首・浮世絵などを含み、その数は900点を越えます。

▶『小倉擬百人一首』（おぐらぎひやくにんいっしゅ（なぞらえひやくにんいっしゅ））



広重、国芳、豊国画

99枚 伊場仙 天保14-弘化4刊

YH733:AH:15

広重、国芳など当代きっての浮世絵師たちが、百人一首の歌になぞらえて描いた大判錦絵。左の絵では光孝天皇の「君がため春の野にいでて若菜つむわが衣手に雪はふりつつ」の歌を、戦陣で病を得た源義仲のため、雪の降りしきる中馬で勇ましく疾走する巴御前に見立てている。

URL: <https://doi.org/10.20730/100449013>

▶『万葉百人一首和歌海』（まんようひやくにんいっしゅわかのうみ）



下河辺拾水書、画

1冊 明和8（1771）年刊 菱屋治兵衛

YH911.12:SS-3

下河辺拾水（しもこうべしゅうすい）は、京都の浮世絵師。女子教育のための教科書で、百人一首をいろは順に並べ簡単な説明を付している。

左上「り」は有名な小野小町「花のいろはうつりにけりないたづらに我が身よにふるながめせしまに」。

URL:

<https://doi.org/10.20730/100448783>

その他のコレクション

◆古典文庫

国文学者吉田幸一氏の旧蔵書の一部。古典籍を活字翻刻または影印本として出版した「古典文庫」の底本となった古典籍のコレクション。今後デジタル画像を公開予定。

◆稲葉(とうよう)文庫

山本嘉将氏の個人コレクションの一部。近世後期の歌人、特に桂園派歌人関連資料が中心。544点のマイクロフィルム撮影画像を国書データベースで公開中。

<https://kokusho.nijl.ac.jp/page/list-toyodaitoyo.html>

画像の報道利用について

本リリースに使われた画像は、報道目的の場合のみ利用可能です。

https://www.nijl.ac.jp/pages/cijproject/2024327_release_supple.zip

（令和6(2024)年5月31日まで公開）

◆◇ 共同プレスリリース ◇◇

東洋大学および国文学研究資料館のご紹介



東洋大学は、明治20（1887）年に「私立哲学館」として、井上円了博士により創立された総合大学です。円了は、開国から近代化へと激動する時代にあって、人々が「自分なりのものの見方、考え方を持ち、自分なりの哲学を持って行動すること」が近代国家の発展に不可欠であると考え、哲学の普及を実践しました。

令和6（2024）年現在、14学部と大学院15研究科を擁する総合大学となり、キャンパスも白山をはじめとし、川越、朝霞、板倉、赤羽台の5つのキャンパスを有しています。

令和6（2024）年度には生命科学部、食環境科学部が朝霞キャンパスに移転・改組、理工学部生体医工学科も移転し、朝霞キャンパスは「生命（いのち）と食」に関する総合的な教育研究拠点に生まれ変わります。これからも、教育・研究・社会貢献など、東洋大学の理念を活かした新たな改革を進めてまいります。

【東洋大学 ホームページ】

<https://www.toyo.ac.jp/>

【東洋大学附属図書館 ホームページ】

<https://www.toyo.ac.jp/library/top/>



国文学研究資料館は、国内各地の日本文学とその関連資料を大規模に集積し、日本文学をはじめとする様々な分野の研究者の利用に供するとともに、それらに基づく先進的な共同研究を推進する日本文学の基盤的な総合研究機関です。

平成26（2014）年度からは、人文系では初の大規模学術フロンティア促進事業「日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク構築計画」において、国文研が中心となって国内外の大学等と連携し、日本語の歴史的典籍のデジタル化と国際共同研究ネットワークの構築を推進しています。令和6（2024）年度からは、後継計画として「データ駆動による課題解決型人文学の創成プロジェクト」を開始する予定です。

【国文学研究資料館 ホームページ】

<https://www.nijl.ac.jp/>

【日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク構築計画】

<https://www.nijl.ac.jp/pages/cijproject/>